様式第２号（第２条関係）

母子福祉資金借受資格証明証明願

私は、下記　　項に該当する母子及び父子並びに寡婦福祉法第６条第１項又は第２項に規定する配偶者のない女子又は男子で、民法第877条の規定により現に20歳未満の児童を扶養していることを証明願います。

　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　様

住　所

（申請者）

氏　名　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| １　申請者は、現在配偶者と死別(離婚)した女子（男子）で現に婚姻していないものである。  　２　申請者は、現在配偶者の生死が明らかでない女子（男子）である。  　３　申請者は、現在配偶者から遺棄されている女子（男子）である。  　４　申請者は、現在配偶者が海外にあるため、その扶養を受けることができない女子（男子）である。  　５　申請者は、現在配偶者が精神又は身体の障害により長期にわたって労働能力を失っている女子（男子）である。  　６　申請者は、現在配偶者が法令により長期にわたって拘禁されているため、その扶養を受けることができない女子（男子）である。  　７　申請者は、婚姻によらないで母（父）となった女子（男子）であって、現に婚姻していないものである。 |

証　　　　　　明　　　　　　書

　　申請者は、申立てのとおり上記　　　項に該当する母子及び父子並びに寡婦福祉法第６条第１項又は第２項に規定する配偶者のない女子又は男子で、民法第877条の規定により現に20歳未満の児童を扶養していることを証明します。

　　　　　　　　年　　月　　日

民生(児童)委員又は母子寡婦福祉連合会役員（支部長）　　　　　　　　印

　　上記の事実に相違ないので副申します。

　　　　　　　　年　　月　　日

町村長又は市の福祉事務所長　　　　　　　　印

（Ａ４）